

令和4年度事業計画書

公益財団法人 八王子市学園都市文化ふれあい財団

I 令和4年度 経営方針

1. 事業の概要

当財団は、芸術・文化、コミュニティの振興及び学園都市づくりの推進を図るとともに、市民の文化活動の様々な支援を行い、もって心豊かな市民生活といきいきとした地域社会の発展に寄与することを目的としています。

令和4年度は、第3次中期経営計画(令和3年～7年度)の2年目にあたり、計画に掲げた施策や目標の達成に向け、芸術・文化の振興事業、コミュニティの振興事業、学園都市づくりの推進事業及び施設の管理及び貸与などの事業を着実に実施します。

芸術・文化振興事業では、市民に質の高い芸術作品を提供するため、一流のアーティストによる公演などの鑑賞事業や、市民の芸術文化活動の参加意欲に応える市民参加事業、それらを支援・助成する事業、芸術・文化の周知・普及を図る事業を実施します。

コミュニティの振興事業では、ふれあいのあるまちづくりの推進及び地域住民の交流促進を図るとともに、コミュニティ意識の高揚及び啓発を図るため、コミュニティの育成事業を行います。また、地域コミュニティ活動の一層の活性化を図るため、地域住民協議会の運営経費や八王子まつりなどへ開催経費の一部を助成するコミュニティ活動の支援事業を行います。

学園都市づくりの推進事業では、市内及び周辺地域に20を超える大学、短期大学、高等専門学校等が存在するという地域の特性を活かした、大学、市民、経済団体、行政等と連携、協働の支援、八王子市から受託する市民大学「八王子学園都市大学(いちよう塾)」の運営等により、地域社会の健全な発展を図る事業を展開します。

施設の管理及び貸与などの事業では、八王子市が設置した公共施設の指定管理者として、誰もが安全・安心して利用できる施設運営や設備・備品の適正な管理を行うほか、利用者満足度の最大化を図るため、お客様の声を運営改善に反映させる取り組みを引き続き進めてまいります。

財団運営では、持続的・安定的な経営を図るため、固定費の抑制を図るとともに、利用料金収入・自主事業収入の増収と外部助成金の活用など自主財源確保の取り組みを行うほか、職員の人材育成と組織力強化の取り組みを進めていきます。

また、平成14年4月1日に、財団法人八王子市コミュニティ振興会、財団法人八王子市文化振興財団及び八王子市学園都市振興会の3団体を統合し、「八王子市学園都市文化ふれあい財団」を設立してから20周年の節目を迎えることから、記念事業として「財団設立20周年 Anniversary～はちおうじで夢を叶えよう」をテーマに企画した事業などを実施します。

一方、令和元年12月に発生した新型コロナウイルス感染症の先行きは不透明であり、感染拡大に伴う施設の利用制限など、財団の管理する文化施設・コミュニティ施設の運営や文化・芸術などの活動に引き続き大きな影響を受けることも想定されます。このような状況ではありますが、新型コロナウイルス感染防止の観点から、状況を見極め事業実施の可否を検討するとともに、事業実施の場合においては、利用者が安心して参加できるよう適切な感染防止対策を行いつつ、これまでの経験を活かし、オンライン配信、SNSの活用など創意工夫を図り、市民の皆様喜んでいただける事業を実施してまいります。

2. 予算編成方針

令和4年度は、「第3次中期経営計画(令和3～7年度)」の2年目として、また、財団が管理する文化・コミュニティ施設の指定管理者として、同計画や指定管理者申請時に提案した事業計画に掲げた事業を、着実に実施するための予算化を行います。

当財団は、「八王子ビジョン2022(平成25～34年度)」、「八王子市文化芸術ビジョン(平成28～37年度)」を常に念頭に置き、引き続き八王子市の文化芸術施策、コミュニティ振興施策等の補完的役割を担う専門組織としてその使命を果たすべく全力で取り組みます。

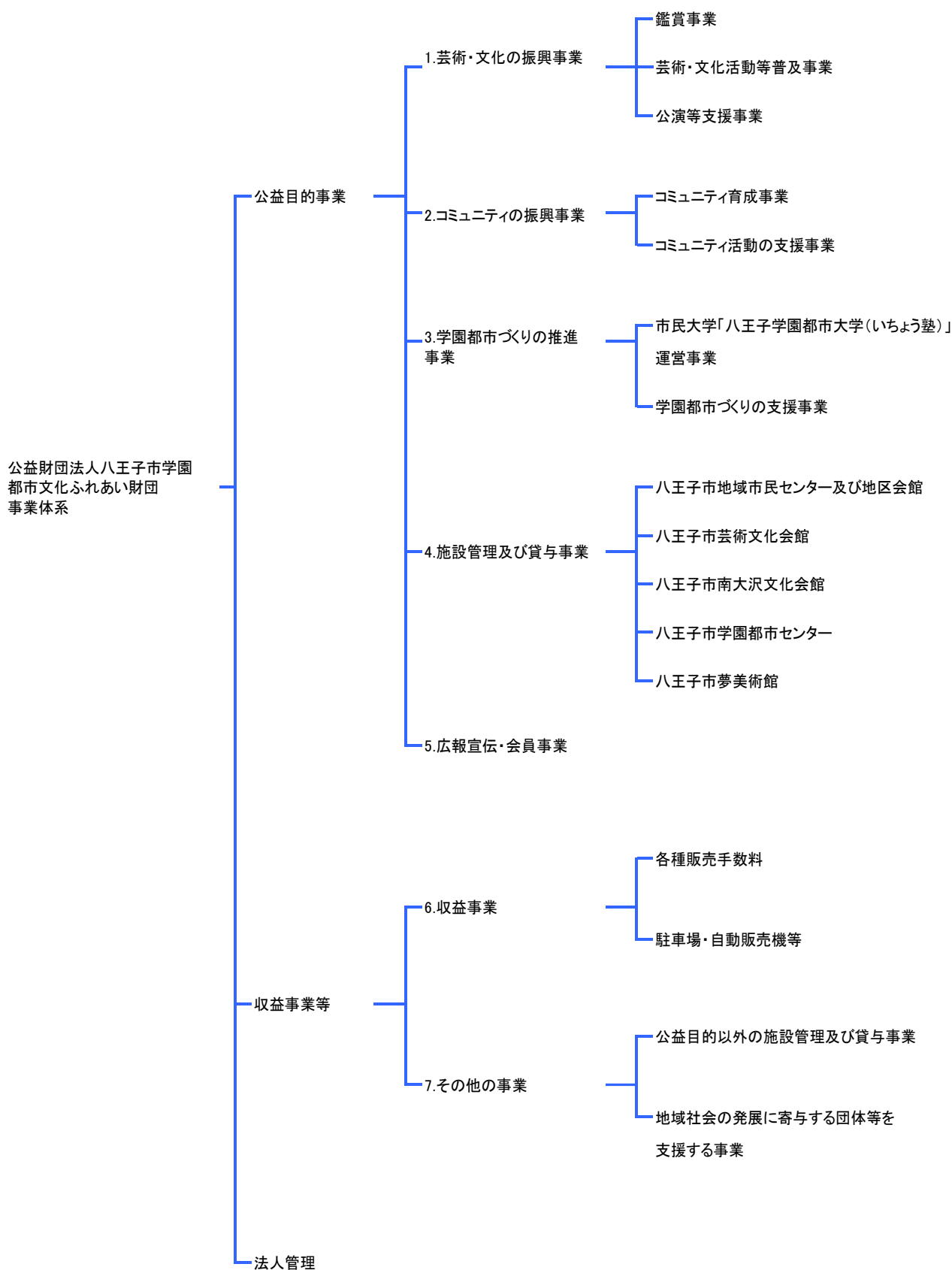
また、市民のライフスタイルや価値観の変化による市場ニーズを的確に把握し、芸術文化事業の魅力や意義をより積極的・効果的に情報発信していくことが求められており、従来の経験に基づく手法にこだわることなく経営的視点を持って事業を推進してまいります。

3. 基本事項

- (1) 確実な収入見積りの上で、最小の経費で最大の効果を挙げられるよう、事業費の算定にあたっては、あらゆる視点から検討・検証を行うこと。
- (2) 既存事業についてはそのふり返しを行い、無駄を徹底的に排除する見直し・再構築を図るとともに、効果・効率的な事業構築を行うこと。
- (3) 利用料金収入は、指定管理施設運営の基本的な財源であることから、申請時に掲げた目標額を達成するための実効性のある方策を実行すること。
- (4) 光熱水料費など固定経費のさらなる抑制や、物件費における適正数量、単価見積りの精査、業務の見直しによる時間外勤務の削減、適正な人員配置などコストの抑制に全力で取り組むこと。
- (5) 国、都、文化事業助成機関等の助成金及び民間からの協賛金を最大限獲得するなど財源確保に努めること。
- (6) 新型コロナウイルス感染防止対策については、対策に係る経費を計上するとともに、万全な感染防止対策に努めること。
- (7) 指定管理申請時に掲げた、魅力ある文化芸術事業や地域コミュニティ振興事業を実施するとともに、安定的な経営基盤を確立し、人材育成と組織力強化に努めること。

Ⅱ 令和4年度事業概要

【1】事業体系



【2】個別事業概要

1. 芸術・文化の振興事業

令和 4 年度も、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響によるオンラインの取り組みを想定しながら事業を企画・制作します。「伝承のたまてばこ～多摩伝統文化フェスティバル 2022～」は、文化オリンピックアードのレガシーとして、若者の関心と参加を促すコンテンツを始め、伝統文化に身近に触れられる事業を、多摩 30 市町村に参加を呼びかけて街なかで開催します。また昨年までの八王子音楽祭に替わり、対象ジャンルを拡げて、アートフェスティバル事業に取り組みます。令和 4 年度は、フェスティバル開催となる令和 5 年度のプレイヤーとして、楽器にアートを施すペイントワークショップやアーティストによるトークイベント、八王子産材による楽器制作及びその展覧会などを実施します。

そのほか、親しみやすいコンサートや落語会、著名な知識人の講演会、演劇公演やミュージカルなどの公演、大学生など若者が発信する「八王子ユースシアター」や「八王子ユースオーケストラ」、子どもたちのダンスワークショップなど、多様なジャンルにわたって鑑賞・普及・支援を図る事業を展開します。

美術では、浮世絵など日本の伝統的な美術作品と現代のマンガ、ジュエリーなど海外の美術工芸品を紹介するとともに、収蔵品を調査研究し展示公開します。また、スタンプラリーなど他の機関と連携した事業を行います。

各文化施設の指定管理者として、利用者や市民に満足いただける施設運営を行うため、施設の特性・ポテンシャルを最大限発揮する事業を展開します。

(1) 鑑賞事業

<主な事業>

ア. 一流の芸術実演団体やアーティストによる公演を実施します。

- 東京交響楽団第 9 回八王子定期演奏会[J:COM ホール八王子]
- 滞空時間公演 [いちようホール]
- 新春寄席 [いちようホール]
- 鳥公園 演劇公演 [いちようホール]
- 神田伯山 独演会[南大沢文化会館]



八王子定期演奏会

イ. 親しみのもてる企画で質の高い芸術文化に触れる機会を提供します。

- 声優朗読劇 [J:COM ホール八王子]
- トイ♪トイ オーケストラ! [J:COM ホール八王子]
- 池上彰講演会[J:COM ホール八王子]
- クラシックシリーズ[南大沢文化会館]



池上彰講演会

ウ. 国内外で高い評価を受けている優れた美術作品等を紹介します。

- 最後の浮世絵師 月岡芳年展
(近年人気の高まっている明治浮世絵の第一人者月岡芳年の作品を紹介)
- 愛のヴィクトリアンジュエリー展
(19世紀の英国ヴィクトリア時代を中心に「アンティーク・ジュエリー」の数々を紹介)
- デミタスカップの愉しみ
(さまざまな様式を取り入れた小さなコーヒーカップ「アンティーク・デミタス」の魅力を紹介)

エ. 現代の息吹を感じ未来を指向する、学生や子どもも楽しめる展覧会を開催します。

●ますむらひろしの銀河鉄道の夜－前編

(マンガ家、ますむらひろしが自身の研究を元に描く「銀河鉄道の夜」を紹介)

オ. 地域ゆかりの美術作品を紹介します。

●夢美セレクション展

(夢美術館が過去に特別展で取り上げた収蔵作品作家を中心に紹介)

●収蔵品展示

(小島善太郎、鈴木信太郎、城所祥、清原啓子など市にゆかりの作家を紹介)

(2)芸術・文化活動等普及事業

<主な事業>

ア. 各種体験ワークショップと発表公演への参加機会を提供します。

●八王子ユースオーケストラワークショップと発表公演 [いちょうホール・イーアス高尾]

●MOBダンスワークショップと発表公演 [南大沢文化会館]

●八王子ユースシアターに向けた演劇ワークショップと上演 [いちょうホール]

イ. 八王子独特の芸術文化の普及を図ります。

●伝承のたまてばこ～多摩伝統文化フェスティバル 2022～八王子車人形公演・

八王子芸妓衆公演・八王子祭囃子ほか[いちょうホール・西放射線ユーロード・横山町公園 ほか]

ウ. 質の高い芸術文化の普及を図るため、気軽に足を運べるコンサートやトークイベント、学校等への演奏家派遣を行います。

●モーニングコンサート(年3回予定) [南大沢文化会館]

●学校アウトリーチコンサート(年5校予定)

●八王子コミュニティオペラトークイベント [学園都市センター]

エ. 八王子の街なかで気軽に音楽や伝統芸能に親しみ、その価値を再発見できる機会を創ります。

●八王子アートフェスティバル プレイメント(アート楽器、トークセッション、楽器づくり ほか)

●伝承のたまてばこ～多摩伝統文化フェスティバル 2022～

30 市町村お囃子・獅子舞・神楽ほか

[いちょうホール・西放射線ユーロード・横山町公園 ほか]

オ. 他の機関や市民団体等と連携した事業

●はちおうじ美術館めぐり

●八王子画廊散歩

カ. サポーター参加推進事業

●公演サポーター事業



伝承のたまてばこ 秋川歌舞伎

(3)公演等支援事業

<主な事業>

市民や学生らが自ら出演する公演や、主催者となって行う芸術文化事業への運営協力・アドバイス・PRなどの支援を行うほか、実行委員会事業の事務局を担います。

- 八王子車人形公演 [いちようホール]
- ステップアップコンサート [いちようホール]
- 八王子シアタープロジェクト(市民劇団)[いちようホール]
- 全国バレエコンクール in 八王子(バレエシャングブルウエスト) [J:COM ホール八王子]
- 南大沢文化祭 2022[南大沢文化会館]
- 青少年のための南大沢音楽祭[南大沢文化会館]
- 茶道教室 [いちようホール]
- 華道教室 [いちようホール]
- 八王子市民文化祭 [いちようホールほか]
- ふれあいこどもまつり(事務局運営) [いちようホール]
- 伝統文化ふれあい事業(事務局運営) [いちようホールほか]
- アーティストバンク事業



八王子車人形

公益財団法人
八王子市
学園都市文化
ふれあい財団
20周年
Anniversary

◆八王子市学園都市文化ふれあい財団設立 20 周年記念事業◆

財団設立 20 周年を迎え、これまでを振り返り、さらにこれからの発展を誓う記念講演や著名人の公演、ユースオーケストラの披露公演など、複数の事業を展開し、財団と事業の認知度向上を図ります。

- 記念公演「はちおうじで夢を叶えよう～愛される財団を目指して～」[いちようホール]
- ポスター・ちらし展示会[いちようホール・南大沢文化会館]
- 池上彰 講演会[J:COM ホール八王子]
- 神田伯山 独演会[南大沢文化会館]
- 声優朗読劇[J:COM ホール八王子]
- 千住真理子コンサート[南大沢文化会館]
- 八王子ユースオーケストラ披露コンサート

[J:COM ホール八王子・イーアス高尾・いちようホール]

ほか

2. コミュニティの振興事業

八王子市地域市民センター(市民センター)18館等の指定管理者として、各地域の住民協議会等と連携して市民センターを拠点に地域コミュニティの一層の振興を図るための事業を行います。

また、八王子まつり等の事務局を担い、伝統文化・地域文化の継承・発展に貢献します。

(1) コミュニティ育成事業

ア. 住民協議会や社会福祉関連団体との協働により、市民センターを拠点に、防災・福祉・健康・文化など、地域のニーズに即した誰もが気軽に参加できるコミュニティ講座を開催し、地域住民の交流と啓発の場を提供します。

イ. 地域コミュニティの一層の醸成を図るため、コミュニティの中心を担う17地域住民協議会で組織する連絡協議会の事務局を担い、定期的に情報交換や意見交換を行います。

●住民協議会連絡協議会 年4回

ウ. 住民協議会の役員を対象としたコミュニティ講演会の開催や、地域活動の次世代のリーダーを養成する講座を開講します。

●コミュニティ講演会 年1回

●リーダー養成講座 年1回

エ. 地区図書室の運営

「読書のまち八王子」の推進に寄与するため、住民協議会や地域運営団体とともに地区図書室を運営し、図書の出借をはじめ読み聞かせや、地区図書室連絡会の開催、地区図書室運営担当者の研修などの事業を行います。

オ. コミュニティ用具の貸出し(収益事業)

コミュニティ活動を行う団体等に、その活動に利用する用具機材の貸出しを行います。

(2) コミュニティ活動の支援事業

ア. 住民協議会への助成

コミュニティづくりを実践している17地域住民協議会に対し、運営費をはじめ、広報紙の発行費用、講座開催経費の一部を助成し活動を支援します。

イ. まつりへの助成

「八王子まつり」、「フラワーフェスティバル由木」の事務局を担うとともに開催経費等の一部を助成します。

●第24回フラワーフェスティバル由木

・開催日 4月30日(土)、5月1日(日)

・会場 南大沢中郷公園及び南大沢駅前遊歩道

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

●八王子まつり

・開催日 8月5日(金)、6日(土)、7日(日)

・会場 甲州街道(八王子駅前～追分町)及び
西放射線ユーロードほか



八王子まつり

3. 学園都市づくりの推進事業

学園都市の拠点である学園都市センターの利用を促進するとともに、学園都市づくりの一層の推進を図るため、八王子学園都市大学の運営、大学コンソーシアム八王子の支援等に取り組めます。

(1) 市民大学「八王子学園都市大学(いちよう塾)」運営事業(受託事業)

大学コンソーシアム八王子加盟の 25 大学等との連携により、『だれもが自由に学べる開かれた学び舎』として開学された八王子学園都市大学(いちよう塾)の運営業務を八王子市から受託し、大学等講座提供機関との連絡・調整のうえ、講座の設定・管理、受講生の募集・受付等を行います。

年間の開講講座を前期・後期の 2 期に区分して設定します。4 月から 8 月までを開講期間とする前期では 86 講座を予定、後期と併せて 222 講座を開講します。

< 前期開講予定講座 >

● 公開科目

『心理学概論 I』、『子どもと音楽』など 18 講座

● 特設科目

『多摩と八王子の江戸時代』、『コロナと共に生きる覚悟』など 66 講座

● 公開講座

『都内唯一の日本遺産～「霊気満山 高尾山～人々の祈りが紡ぐ桑都物語」を知ろう』、など 2 講座
※オンデマンド配信予定



(2) 学園都市づくりの支援事業

「大学コンソーシアム八王子」による、八王子地域を舞台に地域貢献を目的として学生が企画・運営・実施した事業に補助金を交付する「学生企画事業補助金」に負担金を支出することにより、学生の活動支援を行います。

4. 施設管理及び貸与事業

八王子市が設置した下記施設のそれぞれの条例、条例施行規則等に基づき、指定管理者として安全・安心な施設や設備・備品の適正な管理を行うとともに、適切な維持管理・保全に努めます。また、利用者満足度の最大化を図るため、お客様の声を運営改善に反映させる取り組みを進めます。

<管理施設>

ア. 八王子市地域市民センター18 館及び地区会館 14 館

イ. 八王子市芸術文化会館(いちようホール)

ウ. 八王子市南大沢文化会館

エ. 八王子市学園都市センター

オ. 八王子市夢美術館

5. 広報宣伝・会員事業

ホームページや情報紙等を通じて、事業及び催し物の情報提供を行います。情報紙については全面的に刷新し、広報機能の強化を図ります。また、公演情報の提供やチケット購入の利便性を図ることを目的として、友の会制度及びサポート会員制度の運営を行います。

<主な事業>

ア. ラ♪ラ♪ラ友の会運営事業

会員に対し、各公演事業の情報提供・チケット割引先行販売等のサービスを行います。

イ. サポート会員運営事業

個人会員に対して各公演事業の情報提供・公演招待等のサービスを行い、法人会員に対して財団ホームページへの社名掲載等のサービスを行います。

ウ. 情報提供事業

財団事業をより広く周知するために、財団情報紙「ラ♪ラ♪ラ」を全域配布するとともに、より事業などの理解を深めてもらうための「ラ♪ラ♪ラ MAGAZINE」を発行します。また、各公演等のポスター・チラシの制作を行い、ホームページ掲載や報道機関へのプレスリリース等情報提供を拡充します。

6. 収益事業

利用者の利便性の向上を目的として、利用者のニーズに対応する事業を行います。

<主な事業>

・駐車場の管理・運営

・チケット受託販売

・展覧会に合わせた関連グッズの販売 ほか

7. その他の事業

(1)大学コンソーシアム八王子の支援

全国有数の規模を持つ学園都市の地域特性を活かし、大学・学生・市民がそのメリットを感じることができ、高等教育の充実、地域社会の発展及び地域の国際化の推進など魅力ある学園都市の形成に向けた事業を展開する「大学コンソーシアム八王子」との協定に基づき、事務局職員を財団で配置し運営を支援します。

(2)市内で行われる祭り、フェスティバル等の支援

「八王子いちよう祭り」など、市内で行われるイベントの開催経費等を助成し、支援します。

8. 法人管理

公益財団法人として公益目的の達成と安定的な経営基盤の確立のため、適正な法人管理を行います。

(1)財政収支の改善

持続的・安定的経営を図るため、固定経費を抑制するとともに、自主財源確保の取組を強化します。

- 利用料金収入、自主事業収入の増収と外部助成金、協賛金の獲得及び共催手数料の収入増
- 部門別予算執行(財政収支)管理の徹底

(2)サービス品質の向上

お客様満足度の最大化を図るため、常に改善を行うことでサービス品質を向上させます。

- お客様の声システムの運用による業務の改善
- ネットワーク整備等による情報セキュリティを強化
- 個人情報保護・著作権保護等コンプライアンスの徹底

(3)人材育成と組織力強化

芸術文化・コミュニティ振興など財団の使命を果たすために、人材育成を強化し、組織力を高めます。

- 会計研修を始めとした運営強化につながる研修の充実
- 情報紙ラ♪ラ♪やSNSなどメディアをミックスした情報発信力の強化
- 「働き方改革」の確実な実践
- 事業継続可能な執行体制の構築

(4)第3次中期経営計画の目標達成

- 第3次中期経営計画における各施策の進捗状況の点検
- 課別経営計画の策定と毎月の進行管理